



学校だより

2019年12月20日
No.8
射水市立堀岡小学校
校長 佐藤 静香

初雪の便りを聞いてからしばらく、12月にしては穏やかな日が続いております。今年も残すところわずかとなりました。子供たちは2学期も学習面、生活面によくがんばり、健康で安全に過ごすことができました。保護者の皆様や地域・関係者の皆様の温かいご支援のお陰と感謝しております。



今月は2学期の学習のまとめの時期として、落ち着いて学習に臨んでいる姿が多く見受けられました。また、心配されたインフルエンザは一旦下火になりましたものの、新たに罹患するお子さんもおられ、まだまだ気を緩めるわけにはいかないようです。学校でも、うがい・手洗い・換気等、予防に努めてまいります。ご家庭でも十分な休息やバランスのよい食事等にも心がけ、この年末・年始をどうか元気にお過ごしください。

学友区集会 ～冬休み中の過ごし方について話し合おう～ 12月16日(月)

冬休み中の安全な過ごし方について話し合う、学友区集会を行いました。司会進行の6年生を中心に、積雪時に気を付けることや、お年玉等をもらっても無駄使いせず大切に使うこと、子供だけで行ってはいけない所などについて、きまりや約束を確認しました。

冬季間は、天候の都合で外遊びの機会が少なくなるかもしれませんが、ゲームに熱中しすぎず時間を決めて遊ぶなど、ご家庭での約束をしっかりと話し合ってください。また、冬休みの間には、大掃除やおせち料理づくり、お正月飾り、年越しそば、年賀状等、正月を迎える準備や昔から伝わるしきたりを学ぶチャンスでもあります。大人が忙しいこの時期だからこそ、家族の一員としての役割を決め（お手伝いというよりも「仕事」として）、責任をもって取り組むことの大切さを学ぶよい機会にさせていただけたらと思います。

楽しいね 音読集会 12月11日(水)

11日(水)の音読集会では、全校で「すてきなともだち」を歌った後、各学年の群読を披露しました。回を重ねるごとに自信を付け、声の大きさや間の取り方等の表現力がアップしてきています。ソロで言う場面、ふりを付けて言う場面等の工夫がどんどん加わり、仲間と協力して群読することの楽しさを味わっていることが伝わってきました。また、最後に感想を発表する場面では、他の学年のよいところを見付け合い、互いに温かな気持ち膨らみました。



〈よかったこと見付けの場面〉

5年生 歯周病予防教室 12月11日(水) 2年生 給食教室 12月9日(月)

外部からの講師をお迎えし、5・2年生でそれぞれ歯周病予防教室と給食教室を開催しました。歯周病を防ぐために今から心がけることを学んだり、市の給食センターでは2,500人以上もの給食をどうやって作っておられるのかに興味深く聞いたりしました。専門の先生の授業は、子供たちにとって新しいことを知る有意義な時間になりました。



〈歯周病予防教室〉



〈給食教室〉

第3回 PTA 資源回収 12月1日(日)

1日(日)の資源回収では、寒い中、早朝よりたくさんのご協力、ありがとうございました。子供たちが立派な戦力としてお手伝いする姿も見受けられ、頼もしく思いました。年間、3回にもわたる資源回収ですが、PTAの皆様、地域の皆様のお陰で、スムーズに終わることができましたこと心より感謝いたします。子供たちにも皆様の温かいお気持ちをきちんと伝えていきたいと思ひます。

4年生社会科見学 イクリの里・クリーンピア射水 11月29日(金) 3年生社会科見学 夢テラス海王・県営渡船 11月26日(火)

11月の後半に、3・4年生が社会科見学に行ってきました。4年生は、イクリの里で乾田化に至るまでの先人の苦勞や願ひに触れたり、クリーンピア射水で大量のごみが処分されるまでの過程を



〈県営渡船〉

実際に見たりしてきました。また、3年生は、県営渡船(越ノ潟フェリー)に乗り、歩いてかまぼこ工場まで見学に行ってきました。百聞は一見に如かずといわれますが、子供たちは本物を体験することで、大きな実感を伴って学びを深めてくれたものと思ひます。



〈クリーンピア射水〉

フェリーに乗ったときに盲導犬のマークを見付けました。私は、目が不自由な人も乗れることが分かりました。他に仕事をする人や学生がよく乗ることも分かりました。いつか私が乗るときは新しくなるかもしれないと言われておられました。

ごみ焼却場では、たくさんのごみが大きなクレーンで持ち上げられていました。よく燃えるように何度も持ち上げてバラバラにくずすそうです。クレーンが壊れたら大変だなあ、どうするのかなと思ひました。

なでしこ公開学習 学校評議員会 11月23日(土)

11月23日(土)には、なでしこ公開学習と併せて、第2回学校評議員会を開催しました。学校から1学期末の学校評価を基に2学期の取組を説明した後、評議員の皆様から貴重なご意見をいただきました。改めて感謝申し上げます。評議員の皆様を始め、保護者や地域の皆様には、子供たちが元気に通える学校づくり、地域に開かれた学校づくりに向けて、今後も忌憚のないご意見をお聞かせくださるようお願いいたします。



〈坂本先生の講演会〉

また、参観授業の後に臨床心理士の坂本美奈子先生による講演「気持ちが楽になる思考と明るい言葉」と題して講演をいただきました。子供たちにも理解しやすい分かりやすい言葉で、気持ちの持ちようや考えの切り換え方についてお話いただきました。来年度、全面実施となる新学習指導要領の中にも、ものの「見方・考え方」を養うことの大切さが述べられています。子供たちには、一面的な見方や考え方に縛られることなく、柔軟で前向きな考え方をもち、明るくしなやかにそしてたくましく生きる力を身に付けていってほしいものです。

暖冬の影響でしょうか、高学年棟北側花壇のツツジがいくつか花を付けています。日陰でしかも「あいの風」をまともに受ける場所にも関わらず健気に咲くピンク色の花に、生命のたくましさ不思議さを感じました。本格的な冬はこれからピークを迎えますが、学校では卒業式や新1年生の半日入学の用意等、そろそろ春の準備を始めています。卒業アルバムづくりもその一つです。先日、6年生の卒業文集の原稿を読ませていただきました。どのお子さんの文章もリーダーとして精一杯がんばったことや将来の夢等、キラキラ輝く思い出や明るい希望に満ち溢れていました。この6年間、充実した小学校生活を送ってくれたことがうかがえ、うれしい気持ちになりました。3学期は、あっという間に過ぎます。6年生には、中学校へ向けてのエールを送るとともに、最高学年として最後まで気を緩めず、先輩から受け継いできたよき伝統のバトンをしっかりと後輩に渡していってほしいと願っています。